

All Gather CRM V3

商蔵奉行と連携可能なCRMアプリケーション「All Gather CRM V3」

All Gather CRMは、顧客管理から営業支援、顧客サービス、マーケティング等をカバーする統合型CRMです。業務プロセス管理機能等、優れたユーザー拡張機能を利用してお客様の業務をさらにレベルアップ可能です。

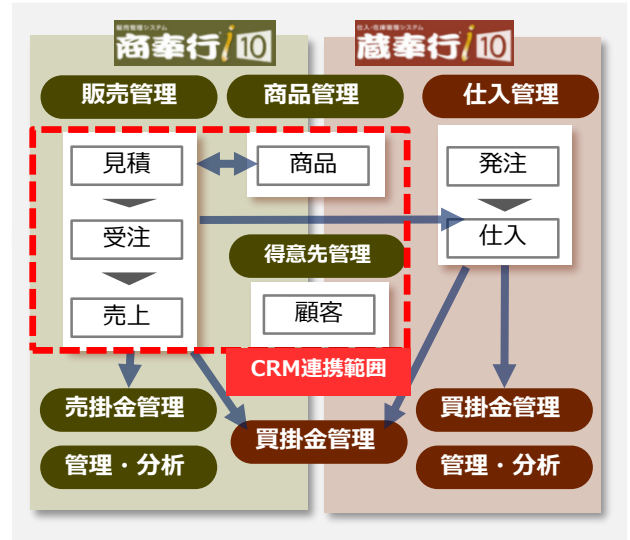
All Gather CRM × 商蔵奉行

All Gather CRMでは、OBC奉行シリーズ「商奉行」「蔵奉行」と販売管理データ等を連携するための、「OBC奉行連携(CSV)」を標準機能をご用意しております。

連携ログの確認、未連携データを抽出、マスタの運用基準設定をもとに連携項目に対しデータ更新ロックをかけるなどの便利な連携ツールのご利用が可能になります。



連携方法はCSV形式による「手動連携」とデータベース間で同期をとる「自動連携」の2種が選択可能です。
※自動連携の場合、奉行はERP版、CRMはEnterprise版が必要です。



奉行連携の運用・効果

✓ 連携データを部署間で共有

All Gather CRMで顧客情報や商談、予算管理を実施しながら見積りや受注データを商蔵奉行へ連携し、その後の売上処理を奉行で実施することで二重入力の手間を省きます。

さらに奉行で処理した売上データをCRMへ連携することで、営業部、経理部などの部署間でお客様の販売データを共有することが可能になります。



✓ 連携データをもとに二次活用

連携されたデータをもとに、CRMで顧客サービスやマーケティング活動へ利用するターゲット抽出を実施するなど、データを二次活用することが可能です。



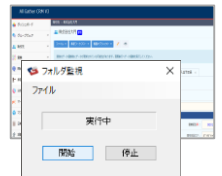
奉行と簡単連携 機能UP!

手動連携の機能バージョンアップにより、更に簡単な操作で連携が可能になりました。

STEP1

奉行連携監視ツールを設定

連携用データの保存先を設定します。
※初回のみ設定が必要です。



STEP2

同期ボタンが表示

連携監視ツールが連携データの差分を自動で感知し、奉行同期ボタンを表示させます。



STEP3

クリックして完了

同期ボタンをクリックすることで差分データが取り込まれます。

※同期ボタンを利用した簡単連携は奉行からAll Gather CRMへデータ連携する場合に限りです。

Point

同期ボタンの実行は事前にスケジュール設定し、定期的に連携することも可能です。